

## 【美術Aグループ】シラバス

時数 2 時間 / 週 (音楽と半期ずつ)

### 教科等のねらい

- ・多様な造形活動を通じて、教具の適切な取り扱いを身に付け、表現する楽しさや喜びを味わう気持ちを育てる。

### 主な指導内容

- ・ 絵画 (水墨画)                      ・ 立体表現 (紙粘土)                      ・ デザイン (切り絵、画像による表現)
- ・ 鑑賞                      ・ 材料の性質や用具などの扱い方                      ・ 色合いや配色

### 評価方法

- ・ 観点 (①美術への関心・意欲・態度、②発想や構想の能力、③創造的な技能、④鑑賞の能力) を設定し、複数職員の観察から評価する。

### 指導計画

月	単元名	指導内容 (◎重点)	主な学習活動	評価の観点
4月	・オリエンテーション	・年間の学習内容の確認 ・学習のきまり ・個人目標の設定	・座席、班を確認して班長を決める。 ・美術の学習目標や学習内容を知る。 ・個人目標を考える。	①
5月	・【ポスター】 体育祭ポスターを作ろう	◎ポスター制作 ・色合いや配色の効果 ・マーブリングによる表現方法 ・レタリングによる表現 ・カッターの正しい使い方 ・切り絵による表現	・色が持つ様々なイメージを学ぶ。 ・3つの色を選択し、マーブリングを行う。 ・様々なフォントを学び、「体育祭」の文字をレタリングする。 ・カッターの正しい使い方を学ぶ。 ・レタリングした「体育祭」の文字をカッターで切り抜く。 ・マーブリングの用紙を切り抜いた文字の裏から貼り、ポスターを完成させる。	②③  ③  ④
6月	・【水墨画】 水墨画に挑戦	◎水墨画制作 ・水墨画鑑賞 ・筆の使い方 ・墨の濃淡 ・竹、菊、蘭、木、梅、岩などの練習 ・作品制作	・水墨画とはどのような画か、学ぶ。 ・筆の持ち方や運び方、力の入れ方などを学び練習する。 ・濃い墨と薄い墨それぞれで線を引いて違いを知る。 ・竹や菊など基本となる絵を全体で練習する。 ・練習した絵の中から3つを選び、描く場所や大きさを考えながら作品を制作する。	③

7月	・【紙粘土工芸】 全校で夢の木を作ろう	◎紙粘土工芸 ・紙粘土工芸 ・へらの使い方 ・着色の仕方 ・ワイヤー工作	・限られた時間の中で作品を作り上げる。 ・へら、割り箸、串などの道具を使って細部まで表現する。 ・ワイヤーを使って、作品を木にくくりつける。	②③
12月	・【デザイン】 トリック写真を撮ろう	・透視図法 ・写真の取り方 ・写真加工	・透視図法を用いて、風景と人間でトリック写真を撮る。 ・iPadのアプリケーションを用いて、写真加工の仕方を学ぶ。	①②
1月	・【鑑賞】地域の文化・芸術について学ぼう	・大地の芸術祭作品鑑賞	・地域にある作品を鑑賞、記録して川西分校オリジナルの大地の芸術祭パンフレットを作製する。	④